

基本施策 A 1 歴史・文化遺産を守り、活かし、伝えます

主管課：文化財課

個別施策

- A1-1 文化財を市民の誇りとして保存・継承し、有効活用を図ります
- A1-2 歴史・文化遺産に対する市民意識を高め、国内外に向けて発信します
- A1-3 史跡「出島和蘭商館跡」の復元整備を推進し、まちづくりに活かします
- A1-4 世界遺産の登録を実現し、その価値を世界に発信します

ア 施策の目的

歴史文化遺産が、市民や事業者の理解のもとに、貴重な財産として、適切に保存・活用され、伝えられている

イ 基本施策の評価

B c 目標をほぼ達成しているものの、目的達成に向けた課題の克服などがやや遅れている

ウ 成果指標（「↑」は目標値を上回ることが望ましい指標、「↓」は目標値を下回ることが望ましい指標）

指標名	基準値 (時期)	区分	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
文化財の指定・登録等件数[累計]	290件 (26年度)	↑	目標値	294	296	298	300	302	302
			実績値	286	288	289	290	292	292
			達成率	97.3%	97.3%	97.0%	96.7%	96.7%	96.7%
主要な歴史文化施設※1を訪れたことがある市民の割合	59.1% (26年度)	↑	目標値	60.1	60.6	61.1	61.6	62.1	62.1
			実績値	67.8	63.9	64.9	65.7	66.5	67.9
			達成率	112.8%	105.4%	106.2%	106.7%	107.1%	109.3%

※1 歴史民俗資料館、外海歴史民俗資料館、シーボルト記念館、サント・ドミンゴ教会跡資料館、長崎（小島）養生所資料課館、歴史文化博物館、高島石炭資料館、軍艦島資料館

エ 評価結果の妥当性

本部会での議論を踏まえて考えると、評価結果については妥当であると判断する。

オ 審議会における政策評価に対する意見

なし

カ 審議会における施策推進に向けた提案

(1)心田庵の公開・活用について、市の想定以上のお客様に来ていただいたことで、庭園が荒れてしまって現在閉鎖しているということだったが、このような観光公害の事例は、心田庵に限らず、京都や鎌倉でもコロナになる前はかなり問題になっていて、持続的な活用のための対策を各観光地で探っていると思うので、他都市の事例も参考にしながら、ぜひ公開を続けてほしい。